

Our Future

夢と希望が輝く中学校へ

浜岡中学校の新校舎図鑑

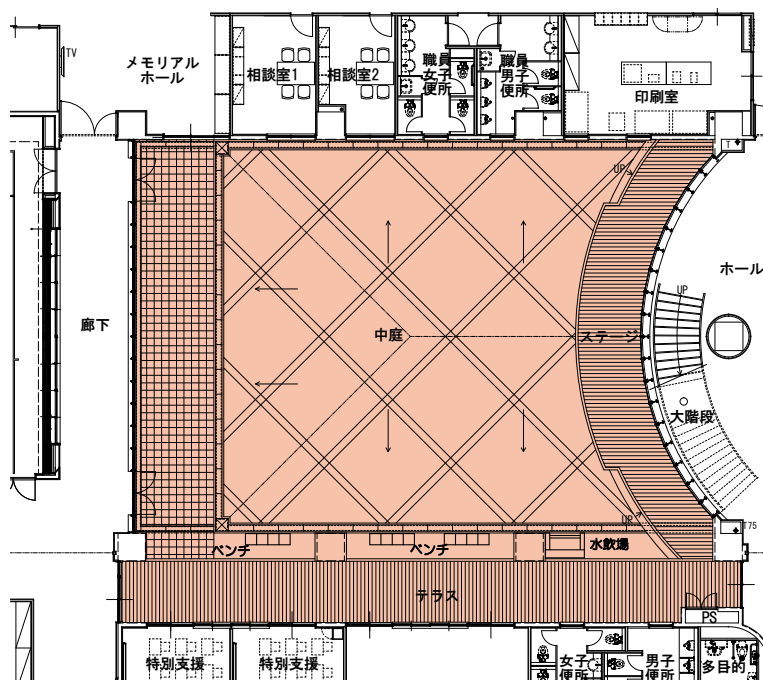
vol. 9 中庭

今回は、中庭を紹介します。

校舎の中央に位置する中庭は、上靴のまま利用できる外部空間です。吹奏楽部などの発表会や合唱練習、学習活動の場として使うことができるように昇降口側にはステージを設けました。

各階にテラスを設けたことにより、イベント時などには生徒・教員・保護者などが様々な所から参加できる、浜中劇場といえるスペースになります。

構造は、普通教室を配置する南側から中庭に風の通り道を設けることで、自然通風を確保し、また、各階の特別教室に面した廊下の見通しと採光を確保することで、開放的で死角の少ない作りとなっています。次回は、学年コモンについて紹介します。



照会 教育総務課 ☎0537-298733

本市と牧之原市では、この協定に基づき、避難用福祉車両の調達とその有効活用について、中部電力(株)と協議を進めています。災害発生時には、中部電力(株)の「PAZ避難支援グループ」とともに要支援者の放射線防護施設への避難を支援することとなります。これらの行動を迅速に展開するため、昨年9月の総合防災訓練時と10月に市役所、市消防本部、御前崎海上保安署、中部電力(株)の4機関で連携訓練を実施しました。



連携して要配慮者を搬送する訓練を実施

Atomic

暮らしと原子力

御前崎市原子力災害広域避難計画 ④
要支援者避難編

市は、昨年3月13日に牧之原市、中部電力(株)と「避難行動要支援者の安全確保に関する協定」を締結しました。

この協定は、万一、原子力災害が起こった場合に、高齢者や障がい者などの介助が必要な人(要支援者)が、安全・迅速に避難が行えることを目的としています。

市では、今後も牧之原市や中部電力(株)との情報共有や災害発生時の搬送指示、自主防災会との連携について協議を継続し、要支援者の安全確保の実効性を高めていきます。